

持続的畑作生産体系確立緊急対策事業

【令和3年度補正予算額 3,791百万円】

（関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業 持続的畑作確立枠 600百万円）

<対策のポイント>

畑作産地において、病害虫の発生リスクの低減や需要のある作物への転換、労働力不足等の課題に対応するため、**サツマイモ基腐病等の病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立、労働負担軽減、環境に配慮した生産体系の確立、ばれいしょの種子の安定供給、新たな需要拡大の取組を支援**します。

<事業目標>

- かんしょの生産量の増加（86万トン〔令和12年度まで〕）
- ばれいしょの生産量の増加（239万トン〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立対策

病害発生リスクを低減しながら地域の基幹作物を持続的に生産するため、近年需要が高まっている**かんしょや加工用ばれいしょ、豆類等の病害抑制と生産拡大の両立に向けた取組**を支援します。

2. 労働負担軽減対策

労働力不足への対応と適期作業による病害抑制等を推進するため、**省力作業機械の導入や基幹作業の外部化の促進**を支援します。

3. 環境に配慮した生産体系確立支援

減農薬・減化学肥料など**環境に配慮した生産技術確立のための実証や病害虫抵抗性品種の導入**を支援します。

4. 健全な種子の安定供給対策

ばれいしょの一般栽培ほ場での農薬使用量や管理作業を減らすため、**健全な種子の安定供給に向けた取組**を支援します。

5. 砂糖の新規需要拡大対策

甘味資源作物の持続的な生産を確保するため、**輸入加糖調製品から国内で製造された砂糖を用いた調製品への切り替えを促すための市場調査やマッチング等の取組**を支援します。

畑作産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・難防除病害虫の発生
- ・かんしょや加工用ばれいしょ、豆類などの需要の高まり
- ・労働力不足の顕在化
- ・減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり など



様々なリスクや環境の変化への対応力強化・生産性向上による**持続可能な畑作生産体系の確立**に向けた取組を支援

病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立

- ▶ かんしょの病害抑制と継続的な栽培の両立に向け、交換耕作※や被害軽減対策の実証等の取組を支援
- ▶ 需要が高まっている品目への転換支援（加工用ばれいしょ、豆類等）等

※関連して、農地耕作条件改善事業において、病害虫の発生予防・まん延防止に資する農地の排水対策や土壌改良等を支援



労働負担軽減

- ▶ 受託組織の活用・育成
- ▶ 省力作業機械の導入

環境に配慮した生産体系確立

- ▶ 化学肥料・農薬の低投入型栽培の実証
- ▶ 病害虫抵抗性品種の導入・普及拡大

健全な種子の安定供給

- ▶ 加工用等ばれいしょの種子の緊急増産、り病率の低減

砂糖の新規需要拡大

- ▶ 市場調査、マッチング 等

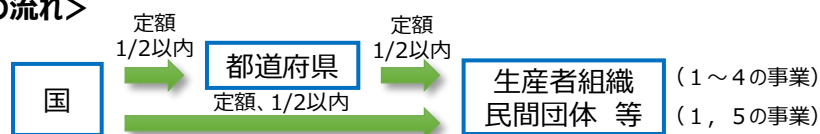


関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業
持続的畑作確立枠（600百万円）

持続可能な畑作生産体系の確立に向けた農業機械等の導入を支援。
（別途、畑作産地の課題に沿った成果目標を設定）



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 農産局地域作物課（03-6744-2115）